

「おもてなし規格認証 / SDGs / 社会課題改善 CSR」研修スケジュール

【日本CSR協会 (JCSRA) / EQML主催 各種研修 (20年9月~21年3月)】

各種研修スケジュール

2020.10.1

コース	時間	開催場所	スケジュール：2020				2021			
			9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
おもてなし規格認証	おもてなし規格認証(経産省創設)を活かす視点コース	4H	東京	2	2	4	2	8	3	3
	おもてなし規格認証(経産省創設)内部監査員養成コース	2日	東京			12,13		14,15		
SDGs	SDGs推進・評価コース	4H	東京	4	5	6	4	13	5	5
	SDGs評価員養成コース	6H	東京		19		9		15	
社会課題改善CSR	社会課題抽出・改善推進ソーシャルセクター養成コース(NEW)	6H	東京		7		7		8	
	CSR内部監査員養成コース	2日	東京	10,11		19,20		21,22		11,12
	CSR評価・監査員養成コース	3日	東京		21~23				17~19	
	自治体向けGSR導入コース	6H	東京		26		14		12	

CSR: Corporate Social Responsibility(企業の社会的責任) GSR: Government Social Responsibility(自治体の社会的責任)

SDGs: 国連の持続可能な開発目標

【申込】EQML URL: <http://www.eqml.co.jp/> 「お問い合わせ」よりお申込みください。

* 上記は、東京の銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンタ - 内のEQML研修室で開催します。

(注1) カリキュラム、参加料、時間帯については、下記にご連絡いただければ、詳細資料を送付いたします。

TEL: 042-732-2280 FAX: 042-732-2420 Email: info@eqml.co.jp

(注2) 開催場所は、東京以外でも可能です。また、訪問教育も可能ですので、ご相談ください。

(注3) 当社EQMLの研修室(銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンタ - 内)で開催します。

研修カリキュラム (全てのコースの修了証書を発行します)

コース	カリキュラム
おもてなし規格認証	おもてなし規格認証(経産省創設)及び「チェックシート」の概要 「望ましいおもてなし13要因」から見た顧客と社員との幅広く・複雑な面もあるコミュニケーションから行動を起こす取組み「コトづくり」と感動・共鳴する「新たなおもてなし」の創作に向けて <u>レピーター確保、新顧客増へ</u> おもてなし規格認証システムの基幹PDCA(7分類) 30設問毎の取組みのPDCAサイクルの明確化の方法 特にC/Aによる業務効率向上(経営品質向上)へ
規格認証・経産省創設	<1日目> おもてなし内部監査員養成テキストに沿った講義 おもてなし規格認証制度概要 演習1: おもてなし規格チェック項目に対する組織の状況確認/発表 <2日目> 演習2: おもてなし規格プロセス監査風景の課題抽出 演習3: 同上の監査風景に関するロールプレイ 不具合報告書作成/発表 試験: 筆記試験

	コース	カリキュラム
S D G S	SDGs推進・評価コース <対象> SDGs / CSR推進リーダー / 担当者 <参加料> 1名につき 一般：2万円(税別) (注)テキスト(資料)を含みます。 会員：1.8万円(税別) <講義時間帯> 4時間(13.00~17.00)	SDGsとCSR(ISO26000) / おもてなし規格 認証(経産省創設)との関連 国連の持続可能な開発目標SDGsとは SDGsの取組目標選定方法及び目標計画表進捗管理 方法 / SDGs評価方法
	SDGs評価員養成コース <対象> 日本CSR協会の連携SDGs評価員登録希望者 <参加料> 1名につき 一般：5万円(税別) 会員：4.5万円(税別) (注1)テキストを含みます (注2)修了証書発行 <講義時間帯> 6時間(10.00~17.00)	ISO26000(CSRなど)とSDGsと各種認証MS S(おもてなし規格認証 / ISO)の関連について おもてなし規格認証 / ISO9001 / ISO1400 1の審査項目からSDGs17目標の関連目標の評価手法 演習：ロールプレイ 筆記試験
社会 課題 改善 C S R ・ I S O 2 6 0 0 0	社会課題抽出・改善推進ソーシャルセクター養成コース <対象> 社会課題推進CSR、SDGs担当者 <参加料> 1名につき 一般：3万円(税別) 会員：2.5万円(税別) (注1)テキストを含みます。(注2)修了証書発行 <講義時間帯> 6時間(10.00~17.00)	地域社会課題抽出・改善・循環ビジネス創出 「ソーシャルセクター」組織の推進方法 ・「ソーシャルセクター」推進体系 ・ISO26000中核主題別地域課題と対応(事例) 地域社会課題抽出ワークショップ 筆記試験
	CSR内部監査員養成コース <対象> ・CSR推進リーダー ・CSR推進者 <参加料> 1名につき 一般：60,000円(税別) 会員：50,000円(税別) (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。(注2)修了証書発行 <講義時間帯> ・2日間(10.00~17.00)	<1日目> 企業におけるCSRの取り組みに向けて ISO26000システム、CSR監査概要 <2日目> CSR監査実践 事例研究：監査風景からCSR課題抽出 演習：ロールプレイ、課題に対する改善 筆記試験
	CSR評価・監査員養成コース <対象> ・CSR委員会、CSR事務局、関連部門、工場/社外 <参加料> 1名につき 一般：200,000円(税別) 会員：180,000円(税別) (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。(注2)修了証書発行 (注3)JCSRA登録CSR評価・監査員補の資格申請可能(条件有) <講義時間帯> ・3日間(10.00~17.00)	<1日目> 企業におけるCSRの取り組みに向けて ISO26000システム、CSR監査方法概要 <2日目> CSR行動管理表(ISO26000:2010対応)作成 事例研究1：企業風景からCSRリスク評価・課題抽出、 試験：筆記試験 <3日目> CSR推進の効果算出方法事例 事例研究2：監査風景からCSR課題抽出 / ロールプレイ
	自治体向けGSR導入コース (GSR: Government Social Responsibility) <対象> ・自治体の社会的責任推進リーダー及び推進者 <参加料> 一般：2万円 / 名(税別) 会員：1.8万円(税別) (注)テキスト(資料)を含みます。 <講義時間帯> 6時間(10.00~17.00)	自治体の社会的責任(GSR)を考える ISO26000社会的責任ガイダンス概要 自治体の持続可能な社会創りの提案 自治体の社会的責任GSRシステム推進手順書 自治体の社会的責任GSRシステム導入の効果 自治体の社会的責任GSRの評価登録制度

【イー・キュー・マネジメント技研(EQML)主催 各種研修(20年9月~21年3月)】

各種研修スケジュール

2020.8.31

コース		時間	開催場所	スケジュール：2020				2021		
				9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
品質	品質内部監査員養成コース(ISO9001 改訂)	1日	東京			30			22	
環境	環境内部監査員養成コース(ISO14001 改訂)	1日	東京	16			16			17
情報セキュリティ	ISMS 内部監査員養成コース(ISO27001)	2日	東京		28			18,19		
Pマーク	個人情報保護内部監査員養成コース (JISQ15001)	1日	東京	28			21			22
統合MS	ISO 統合MS内部監査員養成コース	2日	東京					25,26		

【申込】EQML URL : <http://www.eqml.co.jp/> / 「お問い合わせ」よりお申込みください。

* 上記は、東京の銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンタ - 内のEQML研修室で開催します。

(注1) カリキュラム、参加料、時間帯については、下記にご連絡いただければ、詳細資料を送付いたします。

TEL : 042-732-2280 FAX : 042-732-2420 Email : info@eqml.co.jp

(注2) 開催場所は、東京以外でも可能です。また、訪問教育も可能ですので、ご相談ください。

(注3) 当社EQMLの研修室(銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンタ - 内)で開催します。

研修カリキュラム(全てのコースの修了証書を発行します)

コース	カリキュラム
品質 品質内部監査員養成コース(ISO9001) <対象> ・品質委員会、品質事務局、関連部門で、内部監査の経験者 又は企業内管理責任者が推奨する受講者 <参加料>一般：3万円/名(税別) 会員：2.7万円/名(税別) (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2)修了証書発行 <講義時間帯> ・1日コース(10.00~17.00)	<1日コース> 品質内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義 演習1：事例研究1：検討/発表 演習2：事例研究2：検討 ロールプレイ 不適合報告書作成/発表 試験：筆記試験又はQ&A判定
環境 環境内部監査員養成コース(ISO14001) <対象> ・環境委員会、環境事務局、関連部門で、内部監査の経験者 又は企業内管理責任者が推奨する受講者 <参加料>一般：3万円/名(税別) 会員：2.7万円/名(税別) (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2)修了証書発行 <講義時間帯> ・1日コース(10.00~17.00)	<1コース> 環境内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義 演習1：ある会社の環境法調査/発表 演習2：(監査結果のグループ討議) ロールプレイ 不適合報告書作成/発表 試験：筆記試験又はQ&A判定

コース		カリキュラム
情報セキュリティ	<p>ISMS内部監査員養成コース (ISO27001)</p> <p><対象></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ISMS委員会、ISMS事務局、関連部門 <p><参加料>一般：5万円/名(税別)</p> <p> 会員：4.5万円/名(税別)</p> <p>(注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。</p> <p>(注2)修了証書発行</p> <p><講義時間帯></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2日間(10.00~17.00) 	<p><1日目></p> <p>ISMS内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義</p> <p>ISO27001規格概要</p> <p>演習1 適用範囲検討/発表</p> <p>演習2：情報資産のリスク評価、管理策選択/発表</p> <p><2日目></p> <p>演習3：管理策の有効性評価/発表</p> <p>演習4：ISMS監査風景検討 ロールプレイ</p> <p>不適合報告書作成/発表</p> <p>試験：筆記試験又はQ&A判定</p>
Pマーク	<p>個人情報保護内部監査員養成コース (JISQ15001)</p> <p><対象></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報委員会、個人情報事務局、関連部門で、内部監査の経験者又は企業内管理責任者が推奨する受講者 <p><参加料>一般：3万円/名(税別)</p> <p> 会員：2.7万円/名(税別)</p> <p>(注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。</p> <p>(注2)修了証書発行</p> <p><講義時間帯></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1日コース(10.00~17.00) 	<p><1日コース></p> <p>個人情報保護監査員養成セミナーテキストに沿った講義</p> <p>演習1：事例研究1：監査風景検討/発表</p> <p>演習2：事例研究2：検討 ロールプレイ</p> <p>不適合報告書作成/発表</p> <p>試験：筆記試験又はQ&A判定</p>
ISO統合MS	<p>ISO統合MS内部監査員養成コース</p> <p><対象></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 統合マネジメント推進リーダー ・ ISO規格推進リーダー ・ ISO推進者 <p><参加料>1名につき 一般：6万円(税別)</p> <p> 会員：5.4万円(税別)</p> <p>(注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。</p> <p>(注2)修了証書発行</p> <p><講義時間帯></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2日間(10.00~17.00) 	<p><1日目></p> <p>ISO統合MS内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義</p> <p>ISO統合MS概要</p> <p>演習1：組織の状況の外部・内部課題抽出/発表</p> <p>演習2：各ISO規格のリスク分析/発表</p> <p><2日目></p> <p>演習3：統合マネジメントシステム監査風景の課題抽出</p> <p>演習4：同上の監査風景に関するロールプレイ</p> <p>不適合報告書作成/発表</p> <p>試験：筆記試験</p>